

《高齢者等施設の代表者の皆様へ》

施設にコロナウイルスを持ち込まない、広げないために

新型コロナウイルス感染症は、
気づきにくく、見つけにくい感染症です。

- 症状だけでは新型コロナと風邪との区別はつきません。
- 発症の2日前から人に感染させると言われています。
症状の出始めの初期対応が最も重要です。



《施設代表者の皆さんへお願い》

- ①職員の皆さんのが**率先して感染リスクが高い行動は控えるように**心がけ
施設に**持ち込まない**ようにしましょう。
- ②毎日、利用者・職員の検温に加え、健康確認（咳、喉の痛み、倦怠感など）を行い、**体調不良者は早めに医療機関を受診しましょう。**
- ③体調不良の職員が**休みやすい体制や雰囲気をつくりましょう。**

【松山市】新型コロナウイルス感染症関連HP

新型コロナウイルス感染症に
感染症に関する情報について

介護事業所の方への
お知らせ



新型コロナウイルス感染症に関する
情報は日々変更があります。
適宜情報の確認をお願いします。

松山市

新型コロナウイルス感染症の症状や重症化リスク

新型コロナウイルス感染症にみられる症状は？

ウイルスが
侵入し感染



風邪のような症状（軽症が多い）



発熱、鼻水、くしゃみ
せき、頭痛、関節痛
倦怠感、のどの痛み
味覚嗅覚の異常、下痢

重症化
すると…



肺炎、
呼吸困難

重症化しやすいのはどんな人？

- 65歳以上の高齢者（特にワクチンを接種していない高齢者は要注意）
- 基礎疾患のある人（慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患）
- 妊娠後期の人 ○ 肥満の人 ○ 喫煙者

【ワクチンの効果について】

新型コロナワクチンの接種者は、ワクチン未接種者に比べて、感染した場合でも重症化しにくいことが確認されています。基礎疾患と併せて接種歴を確認しておきましょう。

これだけはやってほしい施設等での感染対策

マスク着用の徹底

- ・マスクは鼻と口を覆って正しく着用し、マスクを外した時は会話を控えましょう。
- ・利用者が自室から出る場合は、できる限りマスクの着用を促しましょう。



こまめに換気

- ・空気の通り道を確保しましょう。（2方向から空気の出入れを）
- ・30分に1回は空気の入替えをしましょう。



施設の消毒

- ・70%以上のアルコールや0.05%以上次亜塩素酸ナトリウム溶液をペーパータオル等に染み込ませ、ふき取り消毒を行いましょう。



※次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウムは違うものです。

こまめに手洗い

- ・食事の前には手を洗いましょう。
- ・水と石けんを使ってしっかり洗いましょう。
- ・手が洗えない時は、70%以上のアルコールで消毒しましょう。



【よく触れるところの例】

食事前後の机やいす、ドアノブ、手すり、スイッチ、蛇口、リハビリ用具等

※調整した溶液は1日で使い切りましょう。
※空間噴霧は推奨されていません。

注意

これまでの事例で分かった感染経路（推定）やリスクの高い行為や場面です。職員みんなで話し合い、感染リスクの高い行動は控えましょう。

リスクの高い行為・場面

食事

食事はマスクを一番長く外します
食事の場所を限定し、間隔をあけて
対面は避けて、黙食で

- 食事前後は机を消毒する。
- 特定の場所で食事をする。
- 人と人の距離を十分にとる。
- 対面で食事をする
場合はパーテーションなどを設置する

※利用者と職員が一緒に食事をするのは
さけましょう。



送迎

送迎は長時間にならないように
換気を行い、余裕がある場合は、
対角にすわりましょう。



- 長時間にならないルートにする。
- 人と人の距離を十分にとる。
- マスクを着用し、しゃべらない。
- 換気は十分に、2方向の窓は開けておく。



介護・看護時

口や鼻に触れた物は感染リスクがあることを忘れない！！
ワンケアごとに手指消毒を

- 出勤時に服は着替えるか、着替えない場合はガウンを着用して身体介護を行う。
- 利用者と対面での接触をさける。
顔を近づけない。
- マスク・手洗い・手指消毒・施設内の消毒・換気等の感染防御を徹底する。
(入浴介助でも注意する)
- 感染者、感染の疑いがある者、濃厚接触者を個室対応する。
- 排泄物やゴミの処理などは手袋、マスクを着用して慎重に行う。
- 介護する人が変わる毎に手洗い又は手指消毒する。
- ガウンや手袋を使い回しない。



※平常時から必要な物品を準備して
おきましょう。

不織布マスク、N95マスク、ガウン、手袋、フェースシールド、ヘーキャップ

職員さんに気をつけてほしいこと

更衣室・休憩室・喫煙所

コミュニケーションの場では
話をしてしまいがち
人数制限と換気を忘れずに



- 換気はできているか
- 人数制限はしているか
- マスクを外す時に話をしていないか
(喫煙時や休憩時の飲食には特に注意)
- ロッカーも定期的に消毒を

プライベートの過ごし方

プライベートや長時間の飲み会は
感染対策の意識は低く、
会話の声は大きくなりがちに



- 普段、会わない人と会食をしてないか
- 少人数かつ短時間での飲食が守られているか
- 食事以外の時はマスクを着用しているか

利用者や職員に感染者が発生した時の対応

高齢者施設等



感染者発生

- ・感染者と他の利用者の接触を制限し、個室で対応する。
- ・感染者のケアを行う職員は、可能な限り固定する。

感染者以外に
体調不良者が
いる場合も同
じ対応!!

● 体調確認、 施設の消毒、 ゾーニング

- ・利用者や職員の健康状況確認
- ・施設の消毒実施



保健所調査の
担当者(窓口)を
決めてください。

保健所の調査に協力
介護保険課等に報告

● 必要資料の送付

- ・事業所の見取り図、
- ・利用者名簿
- ・職員名簿
- ・勤務体制表
- ・利用者の介護・看護記録
- ・面会簿
- ・外部業者の出入り状況
- ・陽性者の行動歴

● 検査対象者（健康記録表、利用者、職員） のリスト作成

【必要な情報】

氏名、フリガナ、生年月日、性別、住所、連絡先、基礎疾患の有無、ワクチン接種有無
(職員) 職種
(利用者) 要介護度、家族の連絡先

● P C R 検査（原則施設の方のみで実施）

● 陽性者への聞き取り調査への協力

陰性だった方への結果返し

松山市保健所



● 保健所の調査等

基本的には電話等で調査します。
必要に応じて施設に伺う場合もあります。

※保健所業務の重点化について※

通所系の事業所の方は、原則保健所からの連絡はありません。施設の方で判断して濃厚接触者を決定し、対応をお願いいたします。

(調査内容)

- ・施設の規模 (利用者数、職員数)
- ・体調不良者の有無
- ・利用者の介護・看護内容
- ・イベントやリハビリの参加記録
- ・昼食時の配席
- ・外部との接触状況
利用者の場合：他の福祉サービス利用など
- ・日頃から行っている感染対策

(感染対策の助言)

- ・施設の消毒方法、ゾーニング

● 検査対象者、濃厚接触者の範囲を決定



● 検査対象者リストの受け取り

● 保健所から検査キットの提供

● 検査結果の連絡

施設内の感染の広がりについて保健所の調査が終わるまでは、外部サービスの利用自粛や利用者・職員の行動自粛をお願いします。調査結果によっては自粛の継続をお願いする場合があります。



松山市保健所

松山市ホームページ
「コロナウイルス感染症
に関する情報について」

TEL:089-911-1815 FAX:089-923-6062

メール : hokenyobou@city.matsuyama.ehime.jp

